

滋賀県における今後の環境学習のあり方検討の状況について

1) 検討の背景

・東日本大震災による意識変化

- ・人と人とのつながり、地域とのつながりの大切さを改めて認識
- ・節電をはじめとした環境配慮型ライフスタイルへの関心の高まり

・滋賀の状況

- ・マザーレイク 21 計画（第 2 期）や低炭素社会づくり推進計画等、重要計画の策定

・国際社会の動向（ESD 推進）等を踏まえた環境教育促進法改正

<法改正の背景>

持続可能な開発のための教育
(ESD)の 10 年に係る取組

行政・企業・民間団体と
の協働の重要性

学校における環境教育
の関心の高まり

<法改正の主な内容>

- ・基本理念等の充実
- ・学校教育における環境教育の充実
- ・環境行政への民間団体の参加及び協働取組の推進
- ・地方自治体による推進枠組みの具体化
- ・自然体験等の機会の場の提供の仕組み導入
- ・環境教育等の基盤強化 等

2) 検討の状況

■ 滋賀県環境審議会環境企画部会（諮問）(H24. 10. 16)

- 「滋賀県における今後の環境学習のあり方検討小委員会」の設置
- 滋賀県の環境学習の状況について

□ 第 1 回小委員会 (H24. 12. 25)

- 現状把握・課題抽出

□ 第 2 回小委員会 (H25. 2. 12)

- 論点整理・検討まとめイメージの共有

■ 滋賀県環境審議会環境企画部会への中間報告 (H25. 3. 21)

- 小委員会における検討まとめイメージの報告

□ 第 3 回小委員会 (H25. 4. 23)

- 検討まとめの骨子案について議論

□ 第 4 回小委員会 (H25. 5. 28)

- 検討まとめの素案について議論

(6-8月) ○ 市町への意見照会、環境学習関係者へのヒアリング

(8月) ■ 滋賀県環境審議会環境企画部会

- 検討まとめの骨子案・素案について

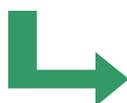
□ 第 5 回小委員会

- 検討まとめの案について

(9月頃)

■ 滋賀県環境審議会環境企画部会

- 検討まとめ（答申案）について



滋賀県環境総合計画へ
の反映(H25 年度)

滋賀県環境学習推進計画
への反映(H27 年度)

滋賀県環境審議会環境企画部会
「滋賀県における今後の環境学習のあり方検討小委員会」委員

氏名	主な職	備考
井手 慎司	滋賀県立大学環境科学部 教授	委員長
歌代 泰和	淡海ネットワークセンター 事務局長	
神部 純一	滋賀大学社会連携研究センター 教授	
菊池 玲奈	結・社会デザイン事務所 代表 ・ 滋賀県環境審議会委員	
来田 博美	滋賀県地球温暖化防止活動推進センター キャリアアドバイザー	
関川 雅之	竜王町公民館 館長	
中村 大輔	草津市立渋川小学校 教諭	
吉積 巳貴	京都大学学際融合教育研究推進センター 特定准教授 ・ 滋賀県環境審議会委員	

(敬称略・五十音順)